



学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた人間性、社会性が豊かな子どもの育成

# 吉田小通信

北九州市立吉田小学校  
校長 上満 佳子

吉田小の4つのこだわり

- 自分からあいさつ
- 時間を守る
- 全員でそうじ
- くつばこの整理

令和8年3月4日 発行 NO.18

## 今年度も残りあとわずかとなりました！

3月に入り、いよいよ今年度のまとめの時期となりました。先月は、最後の学習参観に多くの保護者の方に参加していただき、感謝しております。学習参観では、張り切って学習する姿や成長した姿をご覧になっていただけだと思います。学んできたことを発信する姿は、とても頼もしく見え、進級への準備がそれぞれできているなと感心しました。子ども達にとっては、保護者の方の励ましが、次への意欲につながると思います。

残りの時間、学習と生活のまとめを行い、次の学年への進学・進級の準備を行っていきます。短い期間での振り返りも大事ですが、1年間という長い期間の振り返りも大事です。4月に自分が立てた目標を振り返りながら、頑張った自分をほめ、次の学年での目標をどう決めていくか考えてほしいと思います。特に、6年生にとっては、小学校生活が間もなく終わります。6年間という時間を振り返ると、多くの成長に気づくはずで、それぞれ4月によいスタートが切れるように、ご支援お願いいたします。

また同日、第2回目の学校運営協議会を行いました。委員の皆様から、子ども達の落ち着いた様子をご覧になって、お褒めの言葉をいただき、嬉しかったです。

## 大成功！6年生を送る会

昨日、6年生を送る会が、温かな雰囲気の中行われました。体育館の壁画は、卒業式に参加しない1年生から4年生からのプレゼントで、卒業する6年生へのお祝いの似顔絵列車です。昨日の集会では、それぞれの学年の歌や踊り、呼びかけのプレゼント、そして5年生が各委員会で受け持っている役割を果たし、集会を盛り上げました。卒業式を間近に控えた6年生は喜び感動していました。みんなの「ありがとう」「がんばれ」の気持ちが届けられました。子ども達の真剣なまなざし、思いのこもった呼びかけ、人を喜ばせようとする気持ちが、表現できていたので、人の心を打つのだと思います。「思い出のアルバム」を見ていると、懐かしい6年生の姿がたくさん映し出されていて、成長を感じました。6年生は、いろいろな思い出がよみがえってきて、感慨深い時間になったと思います。6年生からの発表の呼びかけや歌も素敵でした。このように、相手のことを思って、感謝の気持ちを伝え合うということは、大事なことだと改めて思いました。学校をリードしてくれた6年生は、第151回卒業生として、胸を張って、吉田小学校を巣立っていくと思います。残りの日々を大事に過ごしていきたいです。



## 昔遊び体験～1年生～

地域の方に支えられ・・・

2月に、1年生の昔遊び体験がありました。地域の方がたくさん足を運んでくださり、子ども達にとって、わくわくの楽しい時間となりました。昔遊びは、はごいた、竹とんぼ、けん玉、めんこ、お手玉、おはじき、ヨーヨー、あやとり、だるまおとし、こまと多岐にわたります。地域の方から昔遊びを教わる活動は、単なる遊びの体験にとどまらず、世代間交流や伝統文化の継承となり、子どもたちの成長において意義深いと思っています。会の終了後、地域の方々も、「楽しかった！」という声が聞かれ、子ども達も嬉しそうでした。

